

研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくて実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学病院 化学療法センター

記

研究の名称	消化器がん、原発不明がんの臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究
対象	2014年1月1日から2023年10月30日までの期間に食道がん、胃がん、小腸がん、大腸がん、虫垂がん、肛門がん、肝臓がん、胆のう・胆管がん、膵臓がん、原発不明がんと診断された患者さんの診療情報を研究に利用いたします。本学では、1000例を予定しています。
研究期間	2023年11月30日 ~ 2028年11月30日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵癌、胆道癌などに代表される消化器がんや原発不明がんの予後はいまだに不良です。そのため、このような悪性腫瘍に対する治療法は依然として改善の余地があると考えております。本研究は大阪医科薬科大学病院の診療情報を用いて治療の効果・安全性について検討し、治療効果予測因子や最適な治療戦略を解明することが目的になります。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：2023年11月30日</p>

利用し、又は提供する 試料・情報の項目	試料：なし 情報：検査データ、診療記録等
利益相反について	<p> 本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。 </p> <p> 当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。 </p>
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学病院 化学療法センター 副センター長 山口 敏史	
参加拒否の申し出について <p> ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。 </p> <p> 参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。 </p>	
<問い合わせ窓口> 【研究機関】 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学病院 化学療法センター 担当者 角埜 徹 連絡先 072-683-1221（代） 内線 58141	

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学病院
研究責任者 山口 敏史 殿

研究の名称	消化器がん、原発不明がんの臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究
-------	--

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者

住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）